

大変お世話になっております。国際公共調達情報プラットフォームの事務局です。

国際公共調達情報プラットフォームのメールマガジン第 93 号をお送りします。

■ 本号の内容

・「厚生労働省より、『開発途上国・新興国等が抱える保健医療課題に対する日本・他国の参入状況、日本が提供可能なソリューションに関する調査』の報告書公開の案内」

厚生労働省からの案内をお知らせします。

.....
■ 「厚生労働省より、『開発途上国・新興国等が抱える保健医療課題に対する日本・他国の参入状況、日本が提供可能なソリューションに関する調査』の報告書公開の案内」

厚生労働省は、令和 5 年度に、開発途上国・新興国等が抱える保健医療課題に対する日本・他国の参入状況、日本が提供可能なソリューションに関する調査を委託事業として実施しました。

このたび、同調査の報告書が厚労省ウェブサイトにおいて公開されましたのでご案内致します。ぜひご活用頂ければ幸いです。

【調査対象国】

・ベトナム、ケニア、トルコ

【調査対象分野】

- ・がん（消化器がん、呼吸器がん、乳がん、子宮頸がん、小児がん等）
- ・がん以外の NCDs（循環器疾患、呼吸器疾患、糖尿病等）
- ・デジタルヘルス（遠隔医療、電子カルテ、AI 技術等）
- ・高齢者医療（認知症及びフレイル、介護等）

【調査内容】

1. 4 つの対象分野について、各項目における技術力、仕組み、政府援助等の観点での日本及び他国の参入状況

2. 現地医療ニーズへの対応という観点での日本及び他国の当該国における参入実績の評価（現地の医療ニーズを充足できている分野とできていない分野の可視化）
3. 他国が未だ参入出来ておらず（ブルーオーシャン市場）、我が国が技術や仕組み等を通じて今後参入する余地のある分野及び参入の際に検討すべき課題
4. 他国が既に参入しているも（レッドオーシャン市場）、技術や仕組み等で他国と比較し我が国に優位性があり、他国よりもレベルの高い（より現地の医療ニーズに即した）援助を見込むことができる我が国の技術や仕組み等のソリューション

詳細は以下のリンクをご参照ください：

報告書への直接リンク

<https://www.mhlw.go.jp/content/001243251.pdf>

同報告書が掲載されている「医療の国際展開」ページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/kokusai/index.html

.....

本号は以上となります。

国際公共調達に関するご相談をお待ちしております。相談内容は、事務局より回答を差し上げることや、内容によりましては、専門家やサポーターからのアドバイスを提供する用意がございます。

また、ご相談の内容に応じて、秘密保持契約（NDA）を締結する準備もございますので、具体的なご相談をぜひお寄せくだされば幸いです。

相談はプラットフォームの専用フォーム（「相談申し込み受付中」のバナーより）から、ないしは事務局（ipp@nri.co.jp）まで直接お問い合わせください。

引き続きよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先：株式会社野村総合研究所内 国際公共調達プラットフォーム事務局
Email: ipp@nri.co.jp （窓口担当：小池）

本メールマガジンのバックナンバーは次のサイトよりご確認ください。

https://ippip.jp/content_7.html

配信停止をご希望される場合は、お手数ですが「配信停止希望」と件名に入力の上、事務局（ipp@nri.co.jp）までご連絡をお願い申し上げます。

本事業は「令和4年度開始厚生労働省委託事業」に基づいて実施しております。

このメールには、本来の宛先の方のみに限定された機密情報が含まれている場合がございます。お心あたりのない場合は、送信者にご連絡のうえ、このメールを削除してくださいようお願い申し上げます。

PLEASE READ: This e-mail is confidential and intended for the named recipient only. If you are not an intended recipient, please notify the sender and delete this e-mail.